



信頼と社会の発展に貢献する
機械総合商社



2018年3月期 第2四半期 決算説明会

2017年11月22日

東京産業株式会社 (8070)

- ◆ 会社概要
- ◆ 2018年3月期 第2四半期 決算概要
- ◆ 中期経営計画
- ◆ トピックス

- ◆ 会社概要

- ◆ 2018年3月期 第2四半期 決算概要

- ◆ 中期経営計画

- ◆ トピックス

本年2017年10月に創立70周年の機械総合商社 筆頭株主は火力発電システム事業を手掛ける三菱日立パワーシステムズ

■ 基本情報

会社名:	東京産業株式会社
所在地:	東京都千代田区大手町二丁目2番1号
代表者:	代表取締役社長 里見 利夫
創立:	1947年10月20日
資本金:	3,443,284,858円
事業内容:	各種機械・プラント・資材・工具・薬品 などの国内販売ならびに貿易取引、 不動産賃貸業
事業拠点:	国内19ヶ所(子会社3社 関連会社1社) 海外13ヶ所(" 8社)

■ 沿革

- 1942年に機械機具の製造販売を業とする大和機械(株)を設立
- 1947年**三菱商事(株)の解散が命ぜられ同社機械部有志が当社の経営権を譲り受ける**、商号を東京産業(株)に変更
三菱系各社支援の下、一般産業機械及び器具類の国内販売、輸出入を業とする**機械専門商社として新発足**
- 1950年代に名古屋、仙台、大阪(現関西)等、主要な国内各拠点を開設
- 1959年東京証券取引所に店頭株として公開、1961年の二部上場を経て、1996年東証一部に指定替え
- 2000年代にかけて、海外拠点を相次いで開設、海外展開を積極化
- 2017年10月に会社創立70周年を迎える

記念配当

■ 創立70周年と記念配当の実施

- ◆ 創立70周年(2017年10月20日)を記念し、2018年3月期の期末配当において、1株当たり3円の記念配当を実施し、8円の普通配当と合わせ11 円に
- ◆ 年間配当は、中間配当(第2四半期末)7円と合わせて18 円(2018年6月開催株主総会に付議予定)
- ◆ 配当性向は、35%程度となる見込み

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	7円00 銭	8円00 銭	15 円00 銭
今回予想	7円00 銭	11 円00 銭 (+3円)	18 円00 銭 (+3円)
2017年3月期実績	7円00 銭	8円00 銭	15 円00 銭
2016年3月期実績	7円00 銭	8円00 銭	15 円00 銭

◆ 会社概要

◆ 2018年3月期 第2四半期 決算概要

◆ 中期経営計画

◆ トピックス

決算サマリー 損益計算書

売上高・利益ともに計画を上回る水準

(単位:百万円)

	2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	前年比	計画比
成約高	45,466	68,701	+23,234	
成約残高	67,676	104,570	+36,893	

売上高	47,275	42,925	△ 4,349	+2,925
売上総利益	3,006	2,983	△ 23	
営業利益	627	494	△ 133	+44
経常利益	754	666	△ 88	+66
四半期純利益	526	533	+6	+133

セグメント別業績

化学・環境事業、生活関連事業が増益
電力事業は下期に大幅な伸びを見込む

(単位:百万円)

セグメント別	成約高				売上高				営業利益			
	2017/3 2Q	構成比 %	2018/3 2Q	構成比 %	2017/3 2Q	構成比 %	2018/3 2Q	構成比 %	2017/3 2Q	構成比 %	2018/3 2Q	構成比 %
電力事業	25,558	56.2%	42,175	61.4%	25,734	54.4%	26,322	61.3%	387	61.8%	154	31.3%
化学・環境事業	10,357	22.8%	18,110	26.4%	10,712	22.7%	8,791	20.5%	36	5.8%	205	41.7%
電子精機事業	7,049	15.5%	5,717	8.3%	8,647	18.3%	5,295	12.3%	140	22.4%	43	8.8%
生活関連事業	2,431	5.3%	2,630	3.8%	2,111	4.5%	2,448	5.7%	25	4.1%	60	12.3%

貸借対照表

利益剰余金等の寄与により純資産は22,275百万円に増加

2017年3月期

総資産 41,966

(単位: 百万円)

流動資産 28,949	負債 20,383
固定資産 13,016	純資産 21,582

自己資本比率: 51.4%

2018年3月期

第2四半期

総資産 40,596(△1,369) (単位: 百万円)

流動資産 25,884 (△3,065)	負債 18,321 (△2,062)
固定資産 14,712 (+1,695)	純資産 22,275 (+692)

自己資本比率: 54.9%

キャッシュ・フロー計算書

事業用有形固定資産への積極投資は継続する一方、運転資金の改善により現金及び現金同等物は前期末比432百万円の増加

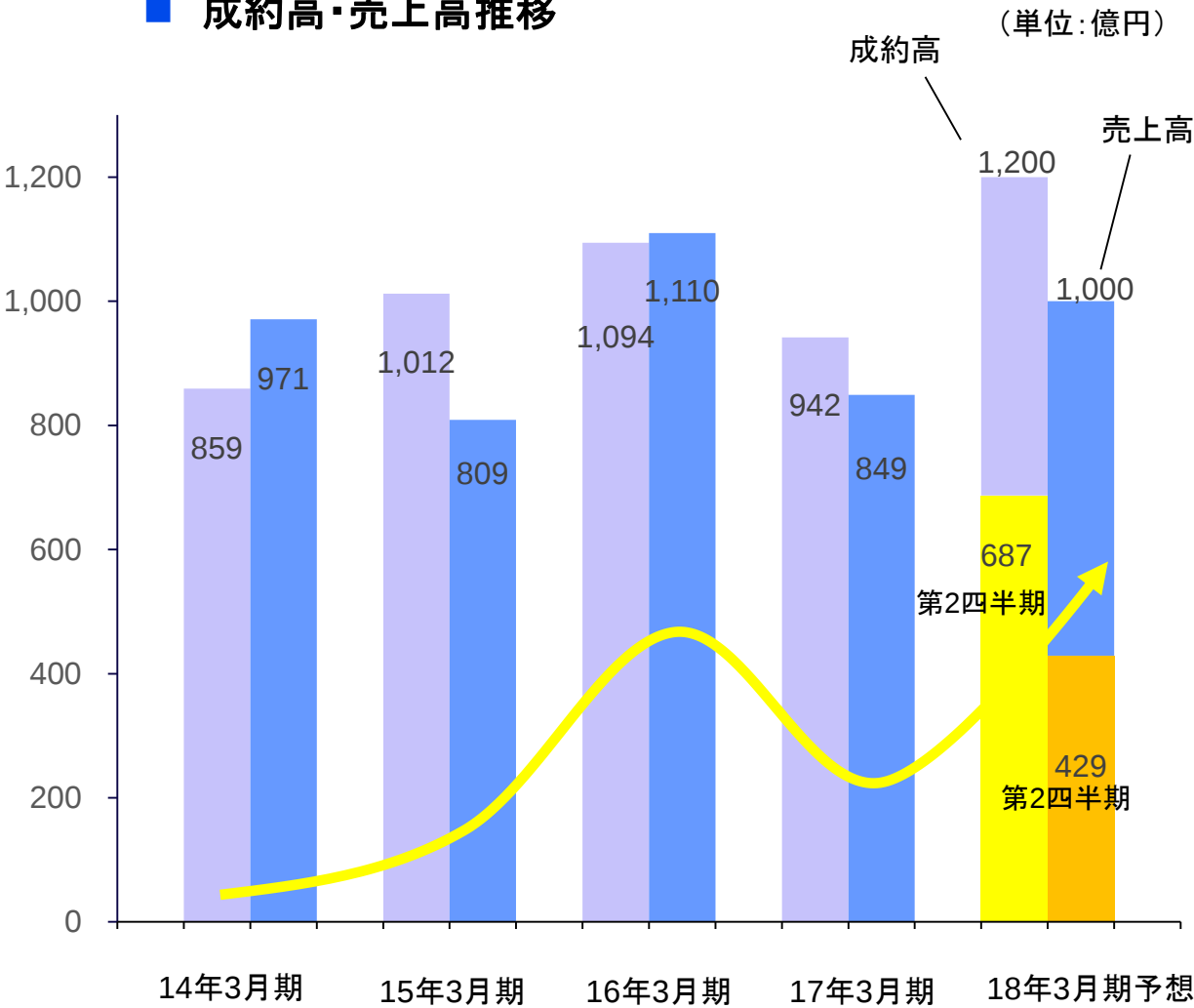
(単位:百万円)

	2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期 主要項目
営業活動によるキャッシュ・フロー	290	1,381	- 税引前四半期純利益により781百万円の増加 - 売上債権・仕入債務、前受金・前渡金それぞれの増減額の合計により883百万円の増加 - 法人税等の支払により286百万円の減少
投資活動によるキャッシュ・フロー	△625	△ 665	- 有価証券の償還により500百万円の増加 - 有形固定資産の取得により1,187百万円の減少
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 276	△280	配当金の支払により221百万円の減少
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 16	△ 2	
現金及び現金同等物の増減額	△ 627	432	
現金及び現金同等物の期首残高	6,179	6,542	
現金及び現金同等物の期末残高	5,552	6,975	

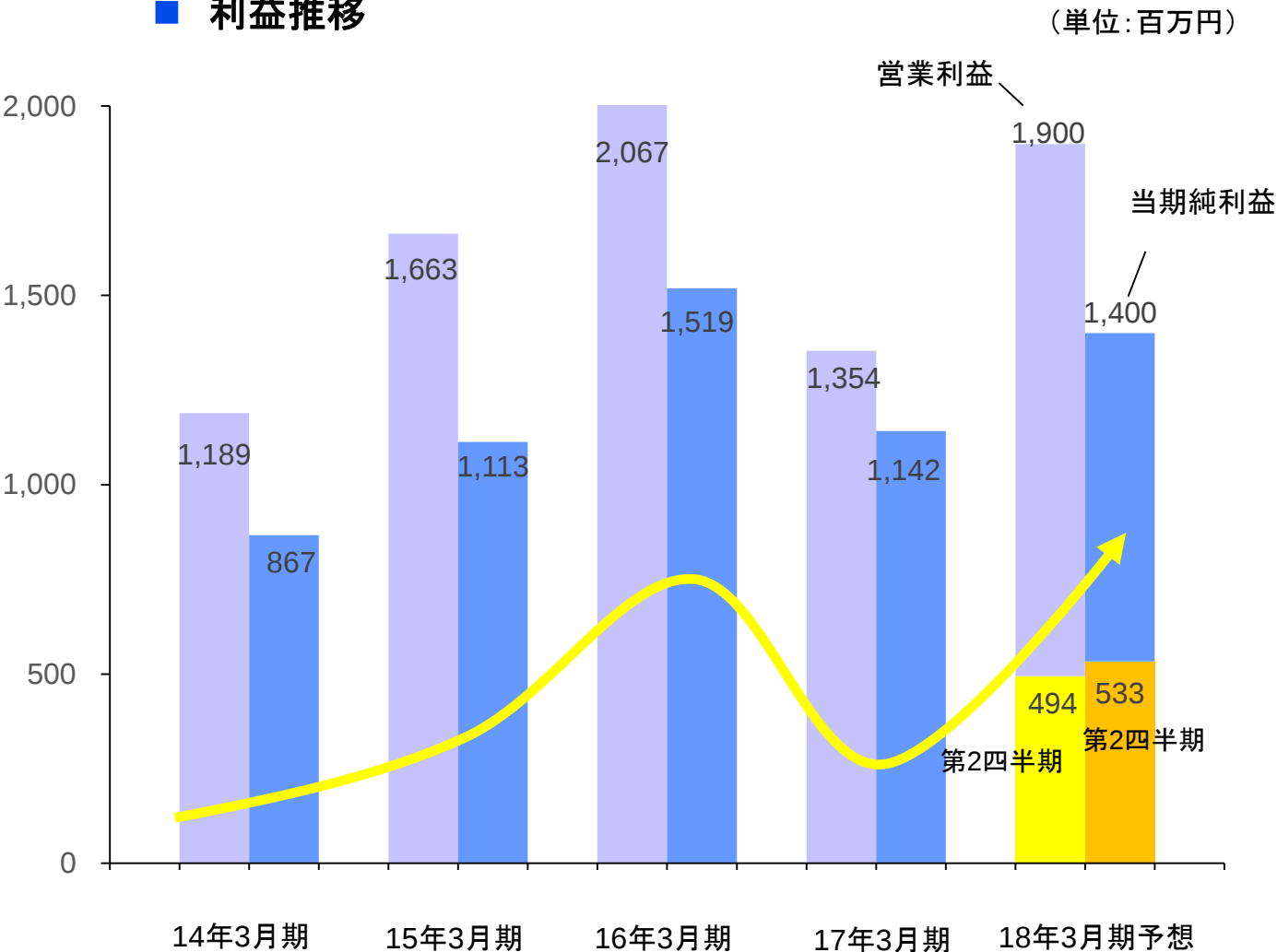
業績推移および2018年3月期業績予想

下期材料の着実な取り込みにより、通期計画達成を見込む

■ 成約高・売上高推移



■ 利益推移



◆ 会社概要

◆ 2018年3月期 第2四半期 決算概要

◆ 中期経営計画

◆ トピックス

中期経営計画（T-START UP 2020）



■ 成長戦略(コア・ファイブ)

エネルギーへの対応深化

- ・発電から送配電まで、資材調達から廃棄処理まで、電力の多様化・自由化・効率化へ総合的かつ積極的に対応

モノづくりイノベーションへの挑戦

- ・IoT・ロボット活用など製造業の技術革新やスマートファクトリーへの対応、次世代自動車技術への積極的関与

新規事業への取り組み

- ・機械商社の枠組みにとらわれない独自色をだせる新規事業の発掘・開拓、より付加価値を高めるための川上への展開も視野

グローバルビジネスの強化

- ・海外顧客基盤の拡充と良質な海外製品の紹介、ODA(政府開発援助)等海外インフラ案件への参画

人財の育成

- ・採用の強化・OJTの充実を通じた、人材の早期戦力化・グローバル化・マルチタレント化の推進

■ 財務目標

(単位:億円)

	2017年3月期	2020年3月期	
			2017/3比
売上高	850	1,200	+350
経常利益	16	30	+14
当期利益	11	20	+9

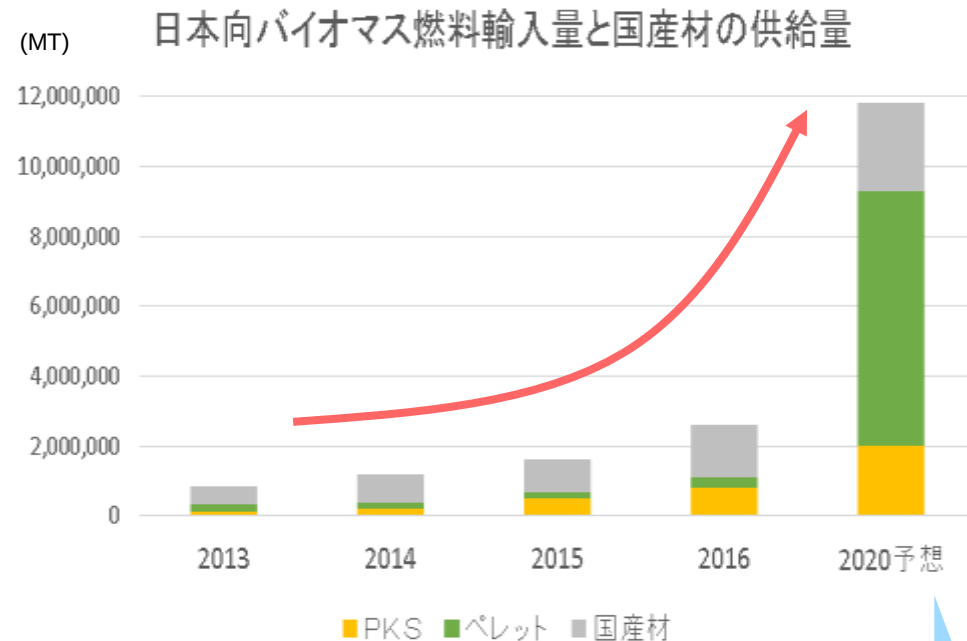
-
- ◆ 会社概要
 - ◆ 2018年3月期 第2四半期 決算概要
 - ◆ 中期経営計画
 - ◆ トピックス

■ 進捗状況

- 国内外ネットワークによる安定的な燃料供給
- チップ、ペレット、PKS等 多様な燃料の取扱い
- ✓ 国内発電事業者より本年6月に50,000kWバイオマスプラントEPCを受注、引き続き燃料供給事業にも注力
- ✓ ベトナム(ホーチミン)拠点新規開設

■ 戦略的意図

- バイオマス発電所は2020年前後が稼働ラッシュを迎え、燃料需要増加の見込み
- プラントEPC、燃料供給、灰リサイクル・残滓処理まで運営のトータルサポートを提案



バイオマス
燃料供給



エネルギー事業に対し、燃料から灰処理まで
一貫通貫したサポートを提案



プラント
EPC



灰・残滓処理
再利用

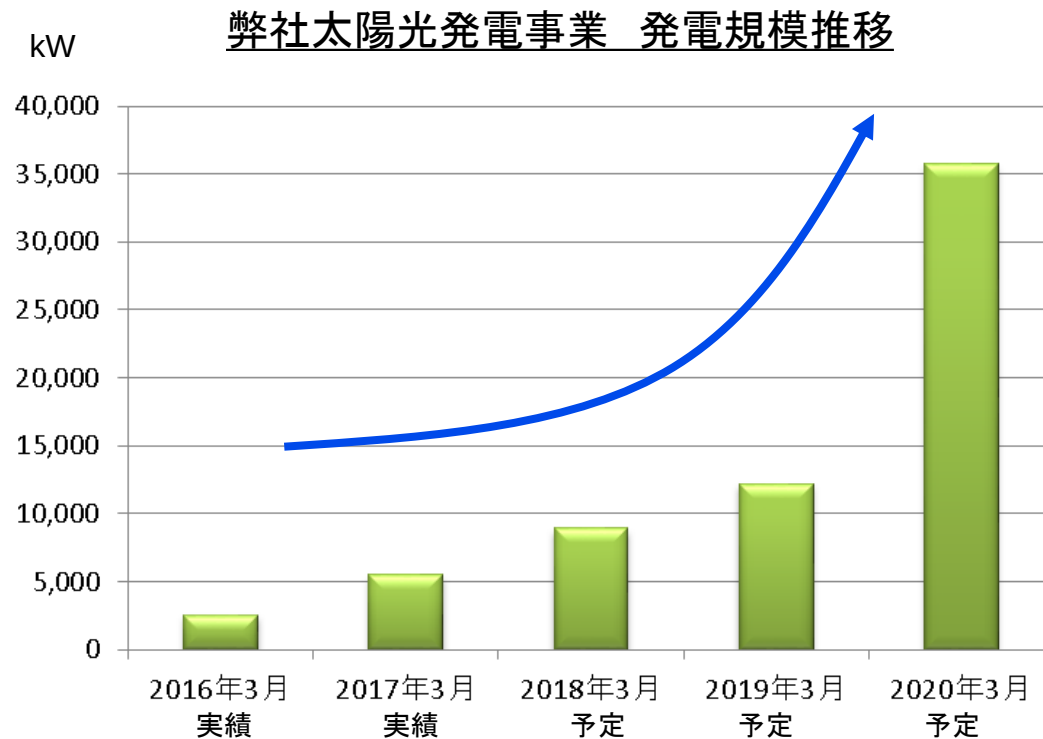
■ 進捗状況

- 太陽光発電事業運営
 - ✓ 運転中 4ヶ所
中津(196kW)、神栖(294kW)、山陽小野田(2,065kW)
つくばみらい(4,655kW)
 - ✓ 建設中 3ヶ所
関(3MW)、成田(1MW)、阿賀野(23MW)

■ 戦略的意図

- 新潟県阿賀野市に大規模メガソーラーを計画
- 順次稼働により、総発電規模は35MW超
- 固定価格買取制度(FIT)により、将来にわたる安定的な収益確保

つくばみらいソーラーパーク (2017年6月竣工)
建設場所: 茨城県つくばみらい市
トータル発電規模: 4,655 kW/h
(写真: 北・南西・南東サイト全景)



■ 進捗状況

- L N G用各種製品の輸入・販売
L N G移送用コンポジットホース
L N G移送緊急遮断弁
- コンポジットホース(オランダ社製)は世界トップシェア
欧州製品の強みを生かす
- 国内電力・ガス・エンジ会社向け拡販
今後の需要拡大を見込む

L N G移送用コンポジットホース

LNG焚エンジンを搭載する船舶及びそれらの船に燃料を補給する為に建造されるLNGバンカー船(燃料供給船)向けなど (オランダ社製)



コンポジットホースを使用し、
船舶間でのL N G移送を行う

■ 戦略的意図

- L N G仕向け地条項撤廃の動きに伴い、L N G輸送量の増大および輸送手段の多様化が見込まれる
- 政府によるL N G普及に向けたアジアでの100億ドルのインフラ支援など、関連需要の取り込み
- コンポジットホースによる直接供給は、従来型ローディングアームより、安価に整備可能
- L N Gをキーワードに移送用製品から発電プラント等関連案件発掘

L N G移送緊急遮断弁

LNGを洋上で移送させるシステムの中核となる緊急遮断弁 (英国社製)



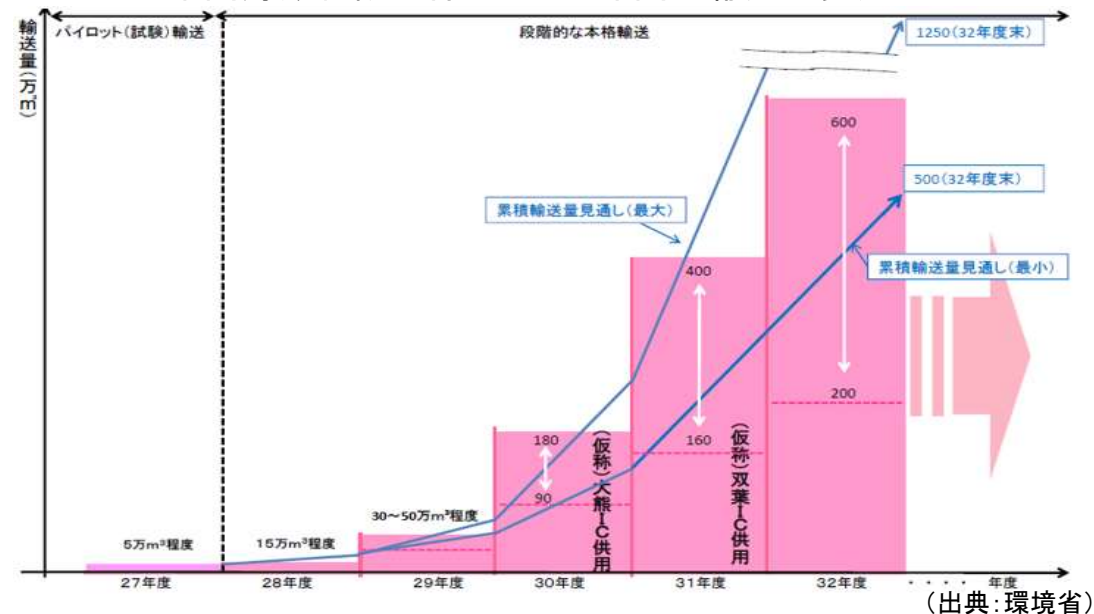
■ 進捗状況

- 除染特別地域への資材運搬、物流システム構築
- トラックにGPSを配備し、効率的な配車・物流を実現
 - ✓ 本年10月より中間貯蔵施設が本格稼働
当社システムによる運搬開始

■ 戦略的意図

- 中間貯蔵施設建設に伴う資材大量輸送への対応に留まらず、廃棄物運搬にも業務拡大
- 東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けた復興需要への積極的アプローチ

中間貯蔵施設に係る当面5年間の輸送量見通し



■ 進捗状況

- 再稼働～核燃料再処理～廃炉に向け原子力ビジネスの確立
- 環境放射能対策・廃棄物処理国際展RADIEX2017へ出展
- 再処理工場への対応強化のため、青森県六ヶ所村に営業所を開設

■ 戦略的意図

- 稼働40年を経過した廃炉設備の増加
- 廃炉技術が先行している欧州より製品・技術の導入

(製品例)スイス社製 放射線防御システム



密閉状態のままで作業可能



RADIEX2017会場



■ 進捗状況

- ODA(政府開発援助)を通じた機器販売
 - ①ベトナム向け大型ヒューム管・HDPE管販売
 - ②西アフリカ・インド洋、ポリネシア向け製氷機販売
 - ③ネパール向け高度管理医療機器の販売
 - ✓ ベトナム(ホーチミン)に駐在員事務所を開設
 - ✓ アセアンビジネスの中核としてタイ(バンコク)に新拠点を設立

■ 戦略的意図

- ODA案件実績を積むことにより、ノウハウを生かした新たな商材取扱
- 下水道ヒューム管、コールドチェーン設備、高度管理医療機器といった生活に密着したインフラ事業への参入
- タイ・ベトナムの拠点をハブ地点とし、東南アジア諸国(ミャンマー、カンボジア、ラオス)へ営業展開

ヒューム管



HDPE管



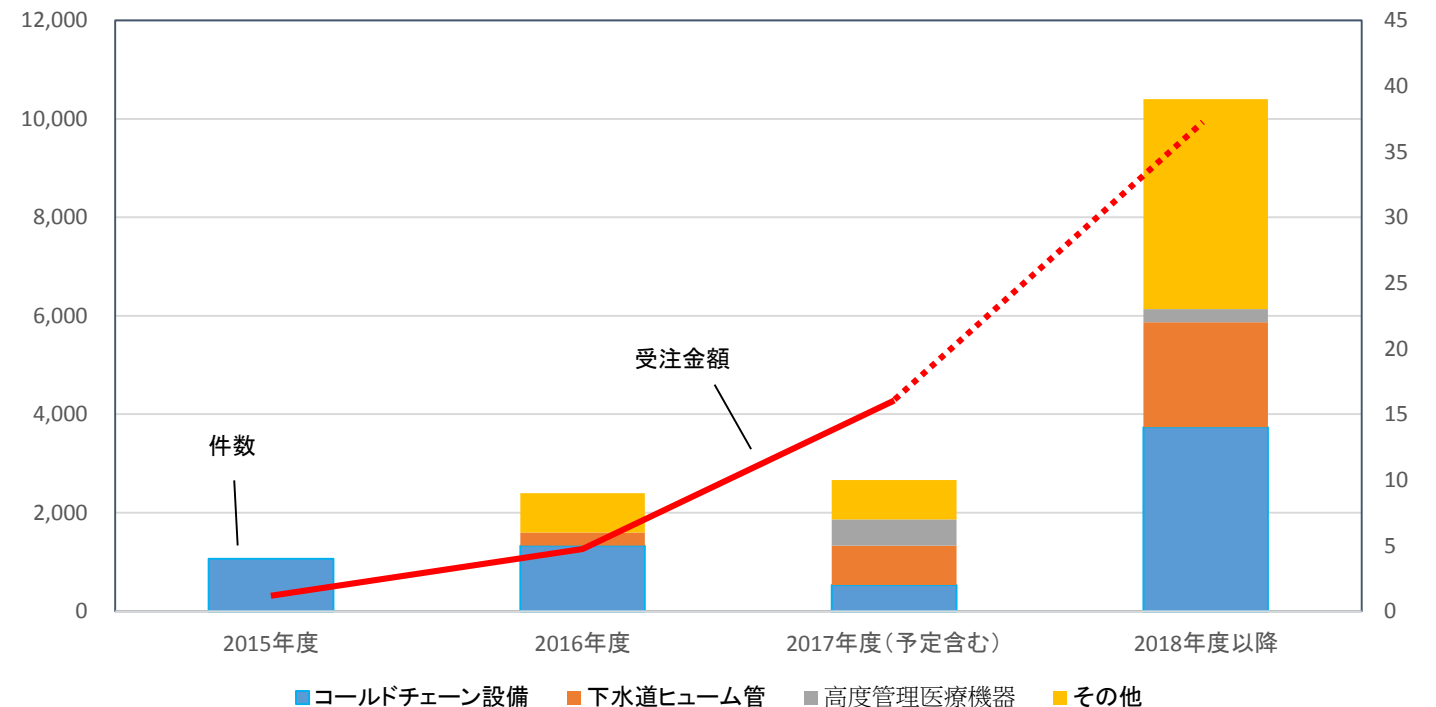
氷自動貯蔵搬出施設



受注金額
(単位:百万円)

ODA案件 受注実績・計画

件数

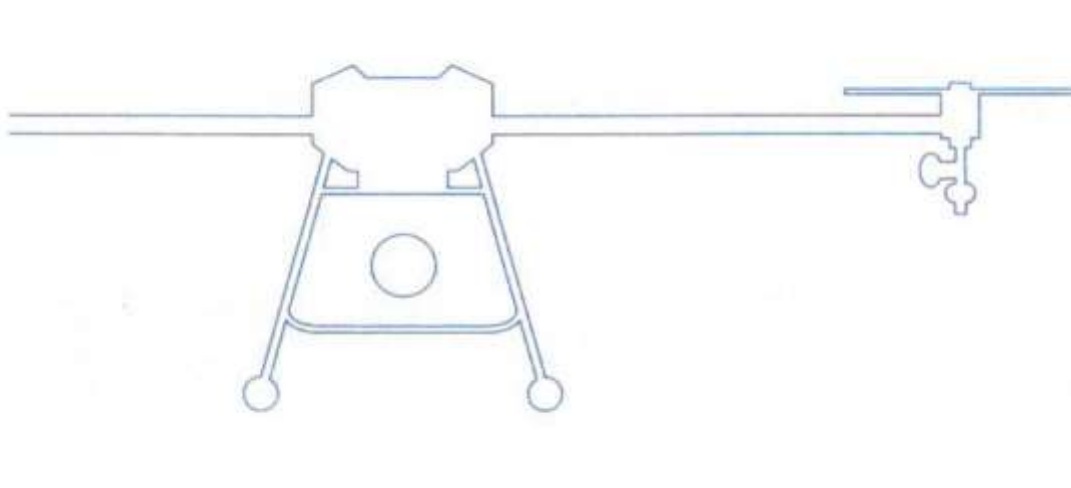


■ 進捗状況

- ・ ドローン制御技術やブロックチェーン認証システムに強みを持つ、「エアリアルラボ」社と取引提携（契約締結）
- ・ 関連商材の拡販を図る

DRONE

- ✓ 社会インフラ向けドローン管理システムの構築
- ✓ 国内電力会社向け展開

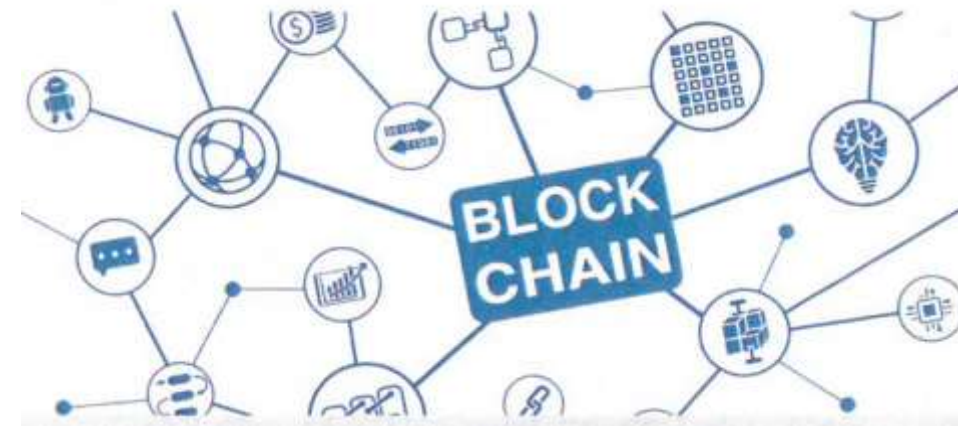


■ 戦略的意図

- ・ VBの技術を通じ新たな商圈を開拓
- ・ 既存取引先へ次世代技術の紹介、融合を図る

Micro Logistics

- ✓ ブロックチェーン関連技術を生かした少額課金システムの開発、無人宅配ボックスへの応用
- ✓ 鉄道会社、運輸会社、ホテルチェーンなどと連携



（エアリアルラボ社資料より引用）

ご清聴ありがとうございました

東京産業株式会社

<http://www.tscom.co.jp/>

問合わせ先 企画本部 企画室

Tel. 03-6777-3142 Fax. 03-6672-5303

E-mail. info@tscom.co.jp

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。